



SIFA会長 新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

旧年中会員の皆様におかれましては、大変ご多忙の中 SIFA 活動に多大なるご理解ご尽力を賜り、誠にありがとうございました。皆様の国際交流活動へかける熱意・情熱・そして協調性には、私自身多いに学ばせていただきました。

年が明け2月に控えている日本語教室の学習者の皆さんによる日本語発表会の準備が着々と進んでいることと存じます。またあの感動を皆様と共有出来ることを心待ちにしております。

さて、今年の干支は戌、皆様の SIFA の活動が益々盛んに”わん”ダブルなものになることを切に願いながら新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も引き続き、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会長 粕谷充史



統営市親善訪問団の皆さん来市

姉妹都市 韓国統営市からの訪問団8名が11月10日から11月13日(3泊4日)の予定で狭山市を訪れました。

今回の訪問団はご夫婦3組6名と父子1組2名の合計8名です。来日初日(11月10日)は、成田空港から狭山市までバスで移動という長旅の後、そのまま歓迎会に列席していただきました。

歓迎会は「レストランあさくま」で午後5時に開始しました。お迎えする SIFA 側は、小谷野狭山市長他市職員の皆様、そして SIFA 会員など合計30数名の参加となりました。

会は市長の歓迎の挨拶、訪問団長の挨拶とそれぞれの記念品

交換、訪問団全員とそれぞれホストファミリーの紹介など大いに盛り上がりました。途中飛び入りで一番若い高校生のチョルク君が自作の歌を披露してくれ、締め括りには訪問団全員による合唱



記念品交換



歓迎会で小谷野市長と

に味わって頂きました。その後、SIFAとして独自に交流会を開催し、日本語教室に通っている外国人の人たちも参加してSIFA会員を交えて軽食を取りながら和やかな時間を過ごしました。SIFAの会員と日本語教室の外国人も一緒に！

4日目(最終日)は早朝の所沢をリムジンバスで出発し成田に向かい、無事帰路につきました。今回は本当に短い滞在でしたが、統営市と狭山市の大切な友好交流を担えたものと実感することができました。

統営市の訪問団のみなさんは、「狭山市はどんなところだろう?」、「日本の文化はどんなだろう?」と沢山の興味を持って来日し、そして短い時間でしたがそれぞれに納得されたようでした。今回は本当に心温まる日韓交流ができたように思います。

これからも長くこのような交流関係が続くことを願っています。

統営市交流部会 溝口記



青空の大茶会で

SIFA 国際交流の集い



新狭山公民館入り口のボード

お天気が応援してくれたかのような小春日和の12月10日(日)国際交流の集いが開かれました。今までの元気プラザから、今年は初めて公民館との共催で、新装の新狭山公民館での開催です。

新狭山公民館の副館長小林さんに、事前に今回の国際交流協会の集いについての感想をお聞きしました。「もともと国際交流の盛んな土地でここでの開催は良いと思います。共催という初めてのことで分からないことばかりでした。3か月間手探りでやってきました。また地元の方にもお餅つきの協力をお願いしており、何とか成功させたいと思います」との事

でした。SIFA スタッフは前日の飾りつけ等に続き、当日は朝早くからふれあい部会の滝口さん、奥田さんをはじめスタッフの皆さんは準備に大忙しです。



市長挨拶 司会の奥田さんと皆さん

毎年調理室で各国の料理が作られていましたが、調理室のスペースの関係で、当日の調理はチヂミとフィリピンのマハブランカとお餅のみで、他の国の料理と合わせて6か国の料理が用意されました。

募集人員も100名に限定し、例年に比べ規模の小さい集いになりました。

いよいよ10時半受付開始、11時過ぎにSIFA 粕谷会長の挨拶で開会式の始まりです。

小谷野市長からも「国際交流はますます大事になっていき、新狭山公民館と国際交流協会の役割は大切」とのご挨拶。高橋自治会連合会会長、片山新狭山3丁目

自治会会長など列席いただきました。スペシャルゲストとして2016年度ミスワールド日本代表吉川プリランカさんの参加には参列者一同びっくり。

日本人の母とインド人の父をもち、美しいのは言うまでもなく、気品があり、地味な装いにもかかわらずオーラをまとった素敵な方でした。彼女はインド料理を提供していただいたオルン・チャンドラさんのお嬢さんでした。

11時半から公民館前の駐車場でつきが始まりました。この餅つきは新狭山地元の塚本さん栗原さんのご尽力により、温かい日差しのもとで行われました。

インドネシア・インド・ベトナム・タイ・フィリピン・トルコ・アイルランド・中国・韓国・ヨルダン・ネパールなどの国から参加した人たちも、希望者が餅つきをしました。トルコからの女性は餅つきを初めて体験した感想は、「amazing」だそうです。

お子様用の杵で子供達も「重〜い」と言いながら楽しそうに体験していました。

ミスワールドの吉川さんが杵を持つと、カメラを構える人が一層多くなったような気がしました。皆で「ヨイショ」と大きな掛け声をかけながら、全員参加した餅つきでした。

食事開始時間まで皆さんはSIFAの各部会の展示を見たり思い思いに過ごしていました。

参加者の一人アイルランドのフランキーさんは家族4人で参加。彼のセーターはクリスマスツリーにキラキラの電飾が付き、とてもかわいいセーターでみんなを喜ばせてくれました。何でも彼のお母さんがアイルランドから送ってくれたセーターだそうです。

12時。ネパールの「豆カレー」・インド「サモサ」・ヨルダン「クスクス」・韓国「チヂミ」・フィリピン「マハブランカ」・日本「狭山茶入りお餅」の6種類の料理を仕切りのあるプレートに入れ、いよいよ食事開始です。



青空のもとのお餅つき



食事室で歓談

食事室は2室用意され思い思いに歓談しながら、皆さん盛り上がっていました。

感想をお聞きしました。地元の男性は「おいしいです。おなかの中で国際交流です」と、また中国とベトナムの4人は「今日初めて会って友達になりました。お料理おいしいです」答えてくれました。

13時から参加者全員ホールに集まり、フィリピン民族舞踊の始まりです。

4種類の踊りをそれぞれ衣装を変えながら、見せてくれました。ココナッツの中身を取った固い皮を体につけ、手に持ったココナッツで打楽器のようにそれを叩きながら踊る男性の踊り、山岳民族の踊り、お祭りの踊り、聖書をもって聖書の勉強の踊りなどとてもカラフルで楽しい踊りばかりでした。最後にバンブーダンスが行われ、体験もできました。

少し教えてもらってから、竹に挟まれないよう皆楽しそうに踊っていました。

そして14時 SIFA 粕谷会長の挨拶と、奥田さんへの感謝で無事お開きとなりました。

広報部 小池律子記



フィリピン民族舞踊

英語セミナー開催

アメリカのオハイオ(OHIO)に
ついて知ろう!

日時：2018年2月18日(日)

午後2:00~4:00

場所：中央公民館 第5学習室

講師：David Odell さん

Lia Sergio Odell さん

入場無料・自由参加です。

同封のチラシをご覧ください

ワーシントン市交流部会

welcome

★日本語発表会のお知らせ★

日時：2018年2月4日(日)

午後1時受付開始

『にほんごで話す私の思い』

日本語教室で学ぶ外国人が日本語で
スピーチをします。



昨年の様子

日本語学習部会

★問合せ・申込み：狭山市国際交流協会・事務局

(狭山市役所 2F 市民文化課内)

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川 1-23-5

• Tel / Fax : 04-2952-4584

(月・火・木・金 9:00~16:00、水・土・日・祝日は休み)

• E-mail : sifa2@nifty.com

• ホームページ : <http://sifa.information.jp/>

又は、[狭山市国際交流協会](#) ← 検索 クリック

編集後記

新年を健やかに迎えのことと思います。今期のSIFAの行事は後半に差し掛かり、残すところ「日本語発表会」「英語セミナー」「太極拳」等となりました。冬本番となり寒い折ですが、皆様のご参加をスタッフお待ちしています。 広報部会 小池律子